

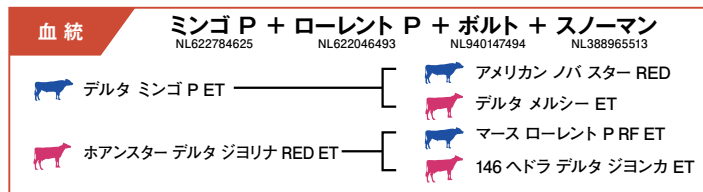
JAWLINE PP



デルタ ジョーライン PP RED ET

DELTA JAWLINE PP RED


HG942316 登録番号 NL667554861 2019.6.6生 血統濃度97%



信頼度/92% 頭数/840 牛群/420

NVI		管理形質	
99		ロボット搾乳効率性 108	ロボット搾乳間隔 105
生産寿命		ロボット搾乳順応性 99	分娩難易 103
272		娘牛の繁殖性 101	娘牛の分娩難易 103
INET		泌乳の持続性 104	成熟度 109
147		体細胞 99	搾乳速度 105
		気質 104	乳房の健康 99
		蹄の健康 101	

能力 オランダ能力値(EBV)			
kg milk	-108	% Protein	0.22
		kg Protein	14
% Fat	0.42	kg Fat	29



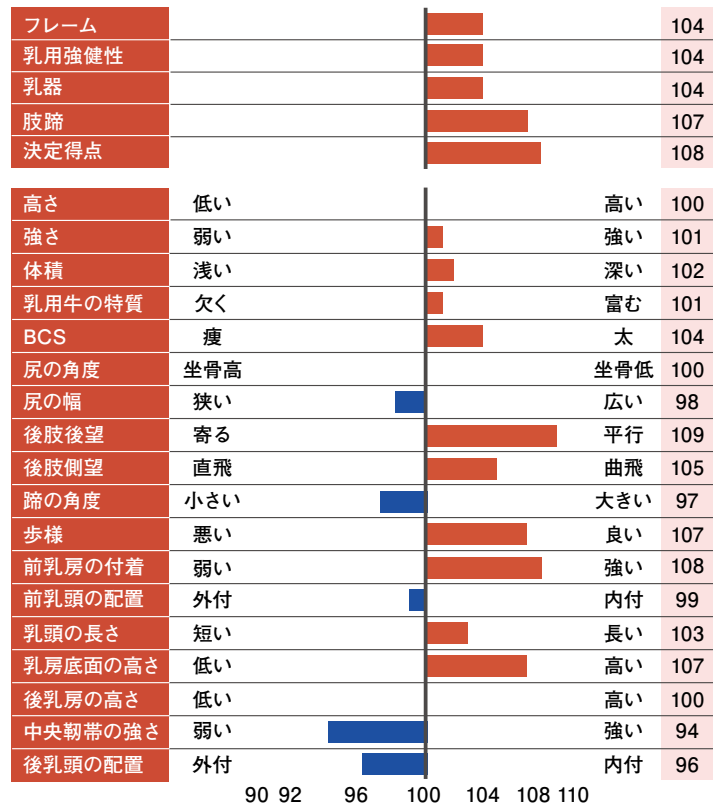
▶ 肢蹄・乳器改良

BLE 6%

BLH 1%

▶ 外付き後乳頭配置 ▶ 気質温和・搾乳速度、ロボット搾乳性良好

信頼度/99% 頭数/369 牛群/201



ロボット搾乳における管理形質について

2015年よりCRVより公表されているロボット搾乳性のデータは約1400軒ものロボットから日々収集分析され、育種価へ反映されています。(GGは2016年8月から)

効率性とは

ロボットに入室から退室までの間、**1分当たりの搾乳量(kg)**を偏差値で示したもの。
96=1.6kg/分 100=1.7kg/分 104=1.8kg/分

間隔とは

連続した**2回の搾乳が成功した時間間隔**を偏差値で示したもの。
偏差値が高くなれば1日のロボットへの入室回数が増える傾向を示します。
96=524分(8時間43分) 100=508分(8時間27分) 104=492分(8時間12分)

順応性とは

未経産牛が**ロボットに慣れる速さ**を偏差値で示したもの。
初回分娩直後(1~3週目)と泌乳後期(10~12週目)の平均搾乳間隔の差で求めます。
96=98分 100=89分 104=80分